

2026年度 第4回 WEBアンケート 調査報告書

1 「気候危機」

環境局脱炭素推進課

2 「自転車を活用したまちづくり」

建設局自転車政策課

3 「駐輪場の利用」

建設局自転車政策課

4 「自転車の安全利用」

市民局地域安全課

総合政策局市長公室広報広聴課

目 次

WEBアンケート調査結果

	ページ
・ 概要	 1
・ 「気候危機」	 2
・ 「自転車を活用したまちづくり」	 5
・ 「駐輪場の利用」	 8
・ 「自転車の安全利用」	 10
・ その他	 12

回答者属性

回 答 者 数	1,453 人
---------	---------

性 別		
男性	631人	43.4%
女性	761人	52.4%
その他	7人	0.5%
未回答	54人	3.7%

職 業		
会社員	432人	29.7%
自営・自由業	42人	2.9%
パート・アルバイト	272人	18.7%
公務員	68人	4.7%
学生	40人	2.8%
専業主婦・主夫	277人	19.1%
無職	290人	20.0%
その他	32人	2.2%

年 代		
10代以下	19人	1.3%
20代	59人	4.1%
30代	120人	8.3%
40代	201人	13.8%
50代	352人	24.2%
60代	376人	25.9%
70代以上	326人	22.4%

居 住 区		
中央区	274人	18.9%
花見川区	217人	14.9%
稲毛区	239人	16.4%
若葉区	108人	7.4%
緑区	183人	12.6%
美浜区	396人	27.3%
市内在勤・在学	36人	2.5%

2026年度 第4回

調査名	「気候危機」「自転車を活用したまちづくり」「駐輪場の利用」「自転車の安全利用」
調査期間	令和8年7月1日(水)午前9時～同月10日(金)午後5時

概要:

1 「気候危機」

気候危機(※1)と脱炭素(※2)に関する認知度などをお聞かせいただき、今後の施策の参考とさせていただきます。

※1 猛暑や豪雨など地球温暖化が原因とされる災害が多発しており、もはや気候変動は、私たちの生存基盤を揺るがす「気候危機」と言われている。

※2 温室効果ガスの排出を実質ゼロにすること。

2 「自転車を活用したまちづくり」

本市では、「ちばチャリストایل」(※3)の実現に向け、市民や事業者のみなさまと共に自転車を活用したまちづくりを推進しています。この取り組みが、自転車利用者の安全性・快適性の向上および自転車の利活用につながっているか調査を行い、今後の施策の参考とさせていただきます。

※3 環境にやさしく、健康にも良い自転車を、楽しく安全に、自発的に利用する千葉市らしい生活スタイル。

3 「駐輪場の利用」

本市では、駐輪場(※4)の整備・運営や路上の放置自転車など(自転車・原付バイク)の撤去・保管の業務を行っております。利用される皆様の利便性につながるような取り組みを推進するための参考とさせていただきます。

※4 市が設置している自転車駐車場

4 「自転車の安全利用」

本市では自転車の利用について、「千葉市自転車を活用したまちづくり条例」および道路交通法により、自転車ヘルメットの着用は努力義務となっています。また、2026年4月から改正道路交通法の施行により自転車の交通違反に対する青切符制度が始まっています。自転車ヘルメットの着用についてなど、自転車の安全利用についての意識を把握し、今後の参考とさせていただきます。

参考URL

<https://www.city.chiba.jp/kankyo/kankvohozen/somu/kihonkeikak.html>

<https://www.city.chiba.jp/kensetsu/doro/bicycle/bicycle-city-planning.html>

https://www.city.chiba.jp/kensetsu/doro/bicycle/bicycle_parking.html

<https://www.city.chiba.jp/kensetsu/doro/bicycle/anzenriyou.html>

Q1: はじめに、「気候危機」についてお聞きます。
 蛍光灯は2027年までに製造・輸入が終了します。家の電気は蛍光灯を使用していますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,453]

使用していない(全てLED照明を使用している)	453	31.2%
一部使用している(一部LED照明に変えた)	756	52.0%
使用しており、LED照明に変える予定である	173	11.9%
使用しており、LED照明に変える予定はない(製造・輸入終了を知らなかった)	71	4.9%

Q2: あなたのご家庭では、省エネ型家電(エアコン・冷蔵庫等)(※5)を使用していますか。
 ※5 直近5年以内に買い替えたもの、または統一省エネルギーラベルがついているもの。省エネ性能は飛躍的に進化しており、まだ使えるものであっても買い換えたほうが省エネにつながり、電気代もお得になる場合がある。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,453]

使用している(他の家電も省エネ型に買い替える予定)	696	47.9%
使用している(他の家電は省エネ型に買い替える予定はない)	323	22.2%
使用していない(今後、省エネ型に買い替えたい)	324	22.3%
使用していない(省エネ型に買い替える予定はない)	110	7.6%

Q3: 脱炭素社会実現に向け、市ではゼロカーボンアクション(※6)を推進しています。現在、あなた自身が家庭や勤め先、学校等で実践しているゼロカーボンアクションを教えてください。
 ※6 脱炭素社会実現に向けて、個人が身近なところから率先して省エネ行動等を実践するもの

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,453]

マイバッグの利用	1,269	87.3%
マイボトル・マイカップの利用	960	66.1%
公共交通機関の利用	693	47.7%
階段の利用	677	46.6%
空調の適切な温度設定	643	44.3%
LED電球への切替	622	42.8%
エアコンフィルターの掃除	580	39.9%
ペーパーレスの推進	477	32.8%
自転車の利用	458	31.5%
お風呂の残り湯で洗濯	389	26.8%
エコドライブの実施	342	23.5%
マイ箸・マイコトラリーの利用	259	17.8%
テレビの利用を短縮	222	15.3%
シャワーの利用を短縮	190	13.1%
パソコンの利用を短縮	91	6.3%
その他()※50字以内	14	1.0%
1つもない	23	1.6%

- Q4: (職業について「学生」「専業主婦・主夫」「無職」以外を選択した方)
 次のうち、勤め先(個人事務所含む)が実践していると思う、環境に配慮した取組みを教えてください。
 【選択肢補足】
 ※7 原材料にリサイクル材を利用している、使用時に省エネルギーである、再利用可能である製品
 ※8 脱炭素に積極的に取り組む市内事業者等を千葉市が脱炭素推進パートナーとして登録・支援し、脱炭素社会実現に向けさらなる機運醸成を図るための制度。

(いくつでも)(入力必須)	[n=846]	
ノーネクタイなど、過ごしやすい服装の推奨	519	61.3%
空調の適切な温度設定	332	39.2%
公共交通機関の利用を推奨	304	35.9%
ごみの資源化、リサイクル活動の推進	266	31.4%
効率的なエネルギーシステムの導入に努め、省エネルギーを推進	131	15.5%
再生資源の積極的な利用	116	13.7%
事業活動から発生する廃棄物の減量化	109	12.9%
事業所内の緑や水辺の確保	106	12.5%
環境負荷の少ない製品の利用を推進	105	12.4%
再生可能エネルギーや地下水などの熱、工場排熱などを有効活用	73	8.6%
省資源化を促進する製品、環境負荷の少ない製品(※7)などの開発の推進	70	8.3%
千葉市脱炭素推進パートナー支援制度(※8)に登録している	15	1.8%
その他()※50字以内	8	0.9%
1つもない	42	5.0%
わからない、知らない	75	8.9%

- Q5: あなたが台風や豪雨などの自然災害(※9)に備えていることを教えてください。
 ※9 近年、日本を含め世界では、猛暑や豪雨など地球温暖化が原因と推測される災害が多発しており、本市においても、令和元年の房総半島台風(第15号)等により被害を受けた。

(いくつでも)(入力必須)	[n=1,453]	
食料や飲料などを備蓄している	1,046	72.0%
避難場所や避難経路を確認している	702	48.3%
防災バッグを用意している	622	42.8%
ハザードマップを確認している	567	39.0%
防災アプリやサイト等を利用している	389	26.8%
家族や知人との安否確認の方法を決めている	280	19.3%
防災訓練や避難訓練に参加している	256	17.6%
その他()※50字以内	12	0.8%
特に備えていることはない	109	7.5%

- Q6: 地球温暖化の影響で暑い日が増えると、熱中症のリスクが増加します。あなたが実践している熱中症対策を教えてください。
- 【選択肢補足】
- ※10 熱中症による健康被害の発生防止の観点から、市民等が避難・休憩できる公共施設等。クールスポット指定施設には、目印としてステッカーを貼っている。

(いくつでも)(入力必須)	[n=1,453]	
こまめな水分補給	1,200	82.6%
部屋の中ではエアコンや扇風機を使う	980	67.4%
涼しい服装ですごす	871	59.9%
外出時に帽子をかぶる	790	54.4%
外出時に日傘を使う	774	53.3%
バランスの良い食事や睡眠の確保	686	47.2%
室内の気温や湿度を管理する	684	47.1%
外出時はなるべく日陰ですごす	510	35.1%
塩分をほどよくとる	491	33.8%
冷却グッズ(ハンド扇風機や冷却シートなど)を使用する	417	28.7%
クールスポット(※10)を利用する	205	14.1%
その他()※50字以内	12	0.8%

- Q7: あなたは、熱中症対策に関する情報をどのように収集していますか。

(いくつでも)(入力必須)	[n=1,453]	
テレビ・ラジオ	939	64.6%
アプリ(天気予報アプリ、防災アプリ等)	880	60.6%
新聞	280	19.3%
ちば市政だより	277	19.1%
家族、知人	168	11.6%
市の公式SNS(LINE・X等)	153	10.5%
市以外のホームページやSNS	103	7.1%
市公式ホームページ	78	5.4%
動画(YouTube)	57	3.9%
チラシ・ポスター	57	3.9%
その他()※50字以内	10	0.7%
特に情報は収集していない	104	7.2%

- Q8: 次に、「自転車を活用したまちづくり」についてお聞きます。
本市が自転車の良さを活かしたまちづくりに取り組んでいること(※11)を知っていましたか。
※11 自転車を活用したまちづくりにあたり、自転車の「活用と利用促進」、「利用環境の整備」及び「交通安全の確保等」の3つを施策の柱として推進している。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,453]

知っていた(内容を詳しく知っていた)	172	11.8%
知っていた(内容を詳しくは知らなかった)	476	32.8%
知らなかった	805	55.4%

- Q9-1: 自転車は、原則、車道を通行することとなっています。車道には以下の自転車レーンなどを含みます。

[説明]

(図1) 自転車レーン(自転車通行帯)…車道とは車線で区切られている、自転車専用の走行場所。(原付や自動車は走行不可)

(図2) 自転車道…車道とは柵などで区切られている、自転車専用の走行場所。(原付や自動車は走行不可)

(図3) 矢羽根…青矢印で、車道の左端に自転車の通行場所を示した部分(原付や自動車も走行可能)

以上の3つを総称して「自転車走行環境」と言う。

(図1)自転車レーン(自転車通行帯)



(図2) 自転車道



(図3) 矢羽根



- Q9-2: 自転車は、原則、車道を通行することとなっていますが、あなたは自転車で歩道のある道路を通行する際、最も多く通行する場所はどちらですか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,453]

車道(自転車レーンなどを含む)	493	33.9%
歩道	211	14.5%
歩道(自身が13歳未満、70歳以上であるなど、歩道走行ができる条件を満たしている)	110	7.6%
自転車を利用しない → Q12-1へ	639	44.0%

- Q10: 自転車レーンなどが整備されたことによって、整備される前よりも自転車は安全に走行できるようになったと思いますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=814]

思う	249	30.6%
思わない	323	39.7%
どちらとも言えない	242	29.7%

Q11: 自転車レーンなどが整備された道路において、あなたは自転車で通行する位置に変化はありましたか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=814]

あった(車道を通行するようになった)	293	36.0%
あった(時々車道を通行するようになった)	278	34.2%
なかった(もともと車道を通行していた)	131	16.1%
なかった(今も歩道を通行している)	112	13.8%

Q12-1: 本市では、自転車を活用したまちづくりの一環として、市内コンビニエンスストアに空気入れなどを設置し、より自転車を利用しやすい環境を創出する「ちばチャリステーション」を設置しています。
市内に15店舗が設置しているこのステーションでは、以下の用具を無料で使用することができます(2026年5月現在)。

[説明]

(図4)空気入れ(空気圧メーター付き)、簡易工具(六角レンチ、ドライバーなど封入)

(図5)簡易工具(小型タイプ)

(図6)駐輪ラック(スタンドのない自転車用)



(図4)
空気入れ・
簡易工具



(図5)



(図6)駐輪ラック(ロードバイクなど専用)

Q12-2: Q12-1の「ちばチャリステーション」を知っていましたか。また、利用したことがある方は、どの用具を最も多く使用しましたか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,453]

知っていた(空気入れを使用した)	41	2.8%
知っていた(簡易工具を使用した)	3	0.2%
知っていた(駐輪ラックを使用した)	12	0.8%
知っていた(利用したことない)	282	19.4%
知らなかった	1,115	76.7%

Q13: 今後、「ちばチャリステーション」の設置を広げていくとした場合、どのような施設にあれば利用しやすいと思いますか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,453]

商業施設(スーパー・ドラッグストア)	863	59.4%
商業施設(コンビニエンスストア)	812	55.9%
公共施設(市役所・区役所)	718	49.4%
公共施設(公民館・文化センター)	635	43.7%
交通施設(駅・バス停)	614	42.3%
公共施設(図書館)	610	42.0%
公共施設(郵便局)	478	32.9%
公共施設(体育館・スポーツセンター)	459	31.6%
公共施設(公園・プール)	454	31.2%
医療施設(病院・薬局)	354	24.4%
公共施設(博物館・美術館)	294	20.2%
商業施設(カフェ・レストラン)	201	13.8%
商業施設(遊技場)	128	8.8%
その他()※50字以内	34	2.3%

Q14-1: 本設問は、本市における自転車の利用環境に関する現状認識および今後の整備に関するご意見を把握することを目的として実施するものです。

令和8年4月からの自転車の交通違反に対する取締りの強化(いわゆる青切符制度の導入)により、自転車利用者の交通ルール遵守に対する意識の変化が見込まれています。これに伴い、原則とされる車道走行を行う利用者の増加が想定されます。

こうした状況を踏まえ、自転車の走行環境の整備状況について、どのように感じているか、また今後の整備の方向性についてご意見をお伺いします。

Q14-2: 本市の現在の自転車の走行環境(特に車道走行)について、どのように感じていますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,453]

整備が不十分であり、改善が必要である	696	47.9%
概ね整備されているが、改善の余地がある	367	25.3%
整備が非常に不十分であり、早急な整備が必要である	352	24.2%
十分に整備されており、安心して走行できる	38	2.6%

Q15: 次に、「駐輪場の利用」についてお聞きます。
自転車の利用頻度を教えてください。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,453]

週1～2日	179	12.3%
週3～4日	115	7.9%
週5～6日	87	6.0%
毎日	65	4.5%
あまり利用しない(年数回程度)	259	17.8%
全く利用しない →Q21-1へ	748	51.5%

Q16: 利用している自転車の種類は何ですか。

[選択肢説明]

※12 スマートフォンなどを利用し、自転車を共同利用する交通サービス。従来のレンタサイクルとは異なり、所定の無人ステーション(駐輪場)で自転車を借り、別のステーションで自由に乗り捨てできる仕組み。

(いくつでも)(入力必須)

[n=705]

ママチャリ(シティサイクル)	449	63.7%
電動アシスト付自転車	180	25.5%
シェアサイクル(※12)	73	10.4%
スポーツバイク(タイヤが細い車両)	59	8.4%
マウンテンバイク(タイヤが太い車両)	16	2.3%
その他	18	2.6%

Q17: 自転車の利用の目的は何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=705]

買い物	524	74.3%
通勤・通学	207	29.4%
レジャー	155	22.0%
運動・健康増進	125	17.7%
習い事	81	11.5%
仕事	44	6.2%
子どもの送迎(保育園・幼稚園など)	35	5.0%
その他	60	8.5%

Q18: 市営駐輪場について、直近1年間の利用状況を教えてください。

(どちらか)(入力必須)

[n=705]

定期利用または一時利用(1日単位)を利用している	189	26.8%
駐輪場を利用していない →Q21-1へ	516	73.2%

Q19-1: (Q18で「定期利用または一時利用(1日単位)を利用している」と回答した方)

本設問は、自転車駐輪場の利用手続きに関する現状の満足度を把握することを目的として実施するものです。本市では、来年度からオンライン申請の導入やキャッシュレス決済への対応など、サービス内容の見直しを予定しています。

今後のサービス改善の効果を適切に把握するため、現時点における利用手続きに関する満足度について、ご意見をお伺いします。

Q19-2: 現在の駐輪場の利用手続き(申請・支払い等)について、どの程度満足していますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=189]

非常に満足	22	11.6%
満足	69	36.5%
どちらともいえない	54	28.6%
不満	33	17.5%
非常に不満	11	5.8%

Q20: (Q18で「定期利用または一時利用(1日単位)を利用している」と回答した方)
駐輪場を利用して、主に困っていることは何ですか。

(最大3つまで)(入力必須)

[n=189]

ラック同士が近く、駐輪が難しい	59	31.2%
自転車同士が近く、停めづらい	54	28.6%
利用料金が安い	49	25.9%
自転車が雨で濡れる(駐輪場に屋根がない)	48	25.4%
ラックが高く置きづらい	24	12.7%
空気入れなどの自転車メンテナンス器具の備え付けがない	23	12.2%
ヘルメット置き場がない	20	10.6%
駐輪場の収容台数が少ない	17	9.0%
監視カメラがない	16	8.5%
目的地の近くに駐輪場がない(遠い)	14	7.4%
ラックの幅が狭く、自転車の車輪が入らない	12	6.3%
雨具を脱ぐスペースがない(駐輪場に簡易的な屋根がない)	10	5.3%
ラックがなく平置きのみ	9	4.8%
管理人がいない(現地で手続きができない)	9	4.8%
自動二輪(50cc以上125cc以下)を止められる駐輪場が少ない	6	3.2%
自転車の整理が行き届いておらず、利用できないことがある	1	0.5%
電動キックボード等(特定小型原動機付自転車)を止められる場所が分からない	0	0.0%
その他()※50字以内	27	14.3%

Q21-1: 近年、高齢化の進展に伴い、駅への移動手段としてシニアカーを利用する方や、今後利用を検討する方の増加が見込まれています。
現在、駐輪場ではシニアカーの受け入れは行っていないが、本市では一部の駅(新検見川駅や、浜野駅)の一部駐輪場において令和8年4月から一時利用受入れの実証実験を始めるなど、利用者ニーズの確認をしているところだ。
今後の対応を検討するにあたり、駅を利用する際の駐輪場の利用について、皆様のご意見をお伺いします。

Q21-2: シニアカーの利用状況及び、シニアカーでの有料駐輪場の利用意向について、あてはまるものを選んでください。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,453]

シニアカーを利用している。駐輪場を利用したく、有料でも利用したい(220円/日)	9	0.6%
シニアカーを利用している。駐輪場を利用したいが、有料なら利用しない(無料なら利用する)	0	0.0%
シニアカーを利用している。駐輪場を利用しようとは考えていない(目的地までシニアカーで移動する等)	4	0.3%
シニアカーを利用していないが、将来的には利用したいと考えている。駐輪場を利用したく、有料でも利用したい。(220円/日)	127	8.7%
シニアカーを利用していないが、将来的には利用したいと考えている。駐輪場を利用したいが、有料なら利用しない。(無料なら利用する)	173	11.9%
シニアカーを利用していないが、将来的には利用したいと考えている。駐輪場を利用しようとは考えていない。(目的地までシニアカーで移動する等)	162	11.1%
シニアカーを利用していない。将来的な利用も考えていない。	973	67.0%

- Q22: 最後に、「自転車の安全利用」についてお聞きます。
あなたの世帯の、自転車を利用している方の世代と人数(※13)を教えてください。
※13 人数は数字1字のみ入れてください。利用している方が1人の場合は、「1」と入力してください。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,453]		
就学前児()※1字	30	2.1%
小学生()※1字	79	5.4%
中学生()※1字	59	4.1%
高校生年代の方(16歳～18歳)()※1字	56	3.9%
19歳以上30歳未満()※1字	137	9.4%
30歳以上65歳未満()※1字	530	36.5%
65歳以上()※1字	305	21.0%
世帯全員自転車を利用していない →Q25へ	627	43.2%

- Q23: 2023年に道路交通法が改正され、自転車を利用するすべての人のヘルメット着用が努力義務となっています。
Q22で回答したあなたの世帯のうち、自転車乗車時にヘルメットを着用していない方の世代と人数(※14)を教えてください。
※14 人数は数字1字のみ入れてください。着用していない方が1人の場合は、「1」と入力してください。

(いくつでも)(入力必須) [n=826]		
世帯全員が着用している →Q25へ	135	16.3%
就学前児()※1字	17	2.1%
小学生()※1字	39	4.7%
中学生()※1字	26	3.1%
高校生年代の方(16歳～18歳)()※1字	38	4.6%
19歳以上30歳未満()※1字	113	13.7%
30歳以上65歳未満()※1字	399	48.3%
65歳以上()※1字	259	31.4%

- Q24: (ヘルメットを着用していない方がいる世帯(ヘルメットを所有していない場合も含む))
ヘルメットを着用しない(させない)理由はなんですか。

(最大3つまで)(入力必須) [n=691]		
近距離しか走らない	307	44.4%
持ち運びが大変	262	37.9%
自転車の利用頻度が少ない	210	30.4%
保管場所の確保が難しい	172	24.9%
努力義務にすぎないため(罰則等がないため)	172	24.9%
暑い、蒸れる	156	22.6%
費用が高い	112	16.2%
髪型がくずれる	108	15.6%
自転車でスピードを出さない	72	10.4%
交通量の少ない場所しか走らない	68	9.8%
周りが着用していないため	41	5.9%
着用する(させる)のが難しい(子どもが嫌がる、自分で着用できない等)	15	2.2%
着用が推奨されている(条例上努力義務となっている)ことを知らなかった	11	1.6%
販売している店がわからない	4	0.6%
その他()※50字以内	88	12.7%

- Q25: 千葉市では、千葉市在住の高校生年代の方向けに自転車ヘルメット購入の補助を実施していることを知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,453]		
知っていた	294	20.2%
知らなかった	1,159	79.8%

Q26: 2026年4月から自転車の交通反則通告制度(青切符制度)が導入されたことを知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,453]

知っていた(内容も知っていた)	841	57.9%
知っていた(詳しい内容はわからない)	517	35.6%
知らなかった ーちばシティポイント付与へ	95	6.5%

Q27: (Q26で「知っていた(内容も知っていた)」「知っていた(詳しい内容はわからない)」と回答した方)
以下の、反則金の対象となる反則行為について、知っているものを選択してください。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,358]

携帯電話使用等(保持)(スマホを手に保持して通話や画面注視した場合:反則金12,000円)	1,227	90.4%
通行区分違反(道路の右側を通行した場合:反則金6,000円)	980	72.2%
指定場所一時不停止当等(一時停止標識などを無視して、交差点を通過した場合:反則金5,000円)	845	62.2%
並進禁止違反(道路を並走した場合:反則金3,000円)	739	54.4%
自転車制動装置不良(ブレーキがない自転車やブレーキが故障した自転車を運転した場合:反則金5,000円)	664	48.9%
1つも知らなかった	85	6.3%

Q28: (Q26で「知っていた(内容も知っていた)」「知っていた(詳しい内容はわからない)」と回答した方)
自転車の交通反則通告制度(青切符制度)を知ってから、自転車の交通安全に対する意識の変化がありましたか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,358]

これまでも気を付けていたが、さらに意識するようになった	668	49.2%
今まで意識していなかったが、導入により意識するようになった	357	26.3%
制度導入前から交通安全を意識した運転を心掛けているため、あまり変わらない	181	13.3%
変化はない:理由()※50字以内	152	11.2%

その他

- Q3: 脱炭素社会実現に向け、市ではゼロカーボンアクション(※6)を推進しています。現在、あなた自身が家庭や勤め先、学校等で実践しているゼロカーボンアクションを教えてください。
※6 脱炭素社会実現に向けて、個人が身近なところから率先して省エネ行動等を実践するもの

【その他 主な理由】

・	不要不急の AI 利用を避ける(※AI はデータセンターの電力消費を劇的に増加) / ESG 投資。
・	風呂の残り湯は、洗車やトイレへの排水、掃除用に活用。
・	お風呂の残り湯をガーデニングの散水やそうじに利用。
・	シャワートイレの便座温度、水温温度を低めに設定。
・	可能なかぎり徒歩で出る。
・	電気はこまめに消す。
・	食品ロス減。
・	ゴミの分別。
・	二重窓設置。
・	無灯入浴。

- Q4: (職業について「学生」「専業主婦・主夫」「無職」以外を選択した方)
次のうち、勤め先(個人事務所含む)が実践していると思う、環境に配慮した取組みを教えてください。

【その他 主な理由】

・	フルリモートワークによる移動時の環境コストの削減。
・	在宅ワーク・移動なく自宅ですべて業務ができる。
・	リモート勤務推奨、ペーパーレス。
・	ペーパーレスが進んでいる。
・	コピー用紙は裏紙を使用。
・	ペーパーレス化。

- Q5: あなたが台風や豪雨などの自然災害(※9)に備えていることを教えてください。
※9 近年、日本を含め世界では、猛暑や豪雨など地球温暖化が原因と推測される災害が多発しており、本市においても、令和元年の房総半島台風(第15号)等により被害を受けた。

【その他 主な理由】

・	常に気象情報や地震情報を取り入れるようにしている。
・	家に蓄電池を備えて自宅避難できるようにした。
・	服用薬とお薬手帳を常に持ち歩く。
・	防災マップを熟読している。
・	ポータブル電源を購入した。
・	モバイルバッテリーの購入。
・	常備薬は多めに確保。
・	ローリングストック。
・	県配備体制の熟知。
・	蓄電池を設置。

Q6: 地球温暖化の影響で暑い日が増えると、熱中症のリスクが増加します。あなたが実践している熱中症対策を教えてください。

【その他 主な理由】

・	牛乳が良いらしいので朝なるべく牛乳を飲む、暑いときは掌を水で冷やす。
・	運動を通じて暑熱順化や代謝の調整など食事を通じた栄養素の補給。
・	バンダナや手ぬぐい等を活用し、保冷剤を首の後ろにあてる。
・	故意に日光浴をすることで、体を高温に適応させている。
・	熱伝導率の低い屋根材へ、屋根の葺き替えを実施した。
・	暑い昼間は家にいて、早朝や夕方から出かける。
・	暑熱順化を行い暑さに慣れる。
・	首に濡れた手拭いを巻く。
・	暑熱順か。

Q7: あなたは、熱中症対策に関する情報をどのように収集していますか。

【その他 主な理由】

・	無料のwebニュース(活字のみ)。
・	国の熱中症予防情報メール登録。
・	ちば安心安全メールの送信。
・	地元の自治体の集まり。
・	千葉市からのメール。
・	市のメール。
・	ネット。
・	雑誌等。

Q13: 今後、「ちばチャリステーション」の設置を広げていくとした場合、どのような施設にあれば利用しやすいと思いますか。

【その他 主な理由】

・	立体駐車場やコインパーキング。
・	サイクリングロード沿い。
・	郵便ポストのとなり。
・	千葉市駐輪場。
・	自転車屋。
・	市の駐輪場。
・	福祉施設。

Q20: (Q18で「定期利用または一時利用(1日単位)を利用している」と回答した方)
駐輪場を利用して、主に困っていることは何ですか。

【その他 主な理由】

・	朝は整理してくださる方がいらっしゃるが、日中駐輪した自転車の止め方が悪く通路が塞がっていることが多い。
・	稲毛。管理人はいても、早朝から夜までの利用だと支払いができず、未払いの扱いになるので不在時の対策を。
・	駐輪場内に駐輪場利用者では無い歩行者が、通路として多数利用し停車や自転車を出す時に危険。
・	50cc未満原付の生産が終了してしまったので50cc以上の場所を増やして欲しいです。
・	自転車が風雨で倒れていることが多い。自転車ラックが無いので設置場所がバラバラです。
・	駐輪状況が現地に行ってみないとわからない。出発する時に空き状況がわかるとよい。
・	おゆみ野駅駐輪場の暗証番号設定が壊れているのかできなかった。
・	リム/タイヤが傷む恐れがあるので駐輪ラックがあると良い。
・	屋根がないためレインウェアの脱ぎ着きが出来ない。
・	ラックに入れない自転車が多いが管理されていない
・	キャッシュレスが使えない。1万円が使えない。
・	一時利用で電子マネーで支払いができない。
・	キャッシュレス決済に対応していない。
・	駐輪マナーの悪い者がいる。
・	一時利用の支払いが現金のみ。

Q24: (ヘルメットを着用していない方がいる世帯(ヘルメットを所有していない場合も含む))
ヘルメットを着用しない(させない)理由はなんですか。

【その他 主な理由】

・	シェアサイクルしか使用せず、またシェアサイクルを使うのも突然のことが多く用意していない。
・	手術で脳を半分摘出してから、頭が大きくなり、合うサイズのヘルメットを見つけるのが大変。
・	駐輪場での置き方や盗難対策に悩む。カゴに入れても雨で濡れる。袋に入れたり手間。
・	ループがノーヘルで良いのに自転車がヘルメット着用なのはおかしいと感じるから。
・	レンタル自転車をたまに使用。そのためにヘルメットは持っていない。
・	駐車場に停めた時、カゴに入れておくのが心配(窃盗の心配)。
・	歩道をスピードを出さないで走行するのが殆どなので。
・	買い物時だと荷物になり重く体の負担になるため。
・	努力義務になってからほとんど乗らないから。
・	着用している人が少なく人の目が気になる。
・	シェアサイクル利用時に持っていないため。
・	レンタサイクルを行きでしか利用しない為。
・	降車後の保管場所がない。荷物になる。
・	雨の日、カッパとメット両方は難しい。
・	シェアサイクルに乗ることが多いため。
・	外出先での保管、持ち歩きが不便。
・	レンタルサイクルで短時間のため。
・	駐輪場に置き場がないから。
・	あるのに被るのを忘れる。
・	面倒だから。
・	着用が面倒。